市政モニター決る

広報なんこく六月十五日号で、市政モニターを募集していましたが、このたび次の十七名の方々にお願いすることになりました。

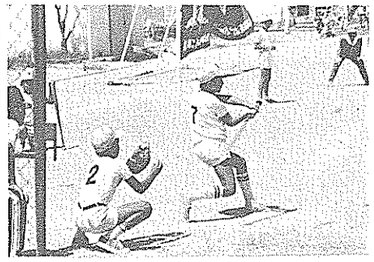
これは、全国的に地方自治体をゆるがしている地方財政危機のなかで、地方自治本来の姿を見直すとともに、そうした苦悩の時に、「限りなき市民要求の声や意見提言など」をいかに市政へ反映していくかという目的として行うものです。

モニターの方々には、任期中に、研修会、座談会などを各々一回程度と、アンケートに対する回答を三回予定しています。また、これらは集計して広報紙で発表します。

モニターの方々は次のとおりです。

十市・川添宏（52）税理士
稲生・久万和枝（45）主婦
前浜・中沢美智子（45）主婦
野田・武田美智子（40）主婦
後免・西田豊茂（64）無職
大篠・池本享（59）無職
久礼田・徳橋彦喜（78）農業
〃・徳橋昭俊（27）農業
上倉・垣内廣枝（48）農業
三和・中田政春（71）農業
日章・中沢一男（51）農業
〃・桑泉寺敏弘（48）農業
長岡・山崎英子（70）主婦
国分・高村富枝（62）無職
岩村・石丸益穂（42）農業
岡豊・竹村信子（42）主婦
〃・橋田清幸（32）農業

また、十七人のうち分けは、男性＝十一人、女性＝六人。農業＝八人、主婦＝五人、無職＝三人、税理士＝一人。年令別では、二十代＝一人、三十代＝一人、四十代＝七人、五十代＝三人、六十代＝二人、七十代＝三人、となっています。



▶南子連主催の少年ソフトボール大会と、少女フットベースボール大会が、八月二十二日、炎天下の香長中学校グラウンドで行われた。早朝七時に集合、八時にプレイゲームをして、延々七時間の熱戦で特に少年ソフトボールは二十三チームが参加、一点差を争うゲーム展回が見られました。結局、少年の部では、①日章ヤングチャンピオン②大篠ハリケーン③岡豊ジャイアンツ、女子の部では①長岡ボンバーズ②三和片山シンデレラ③大湊フラワーズ、に栄光がありました。

▲“今日のこの日を第２の人生のスタートの日として――”嵐のような50年を、手をたずさえてこられた金婚夫婦を祝福する式典が行われた。市から47組、県下で709組が参加した。（９／１体育館で）

▼毎年旧暦の７月17日行われる十七夜祭が今年も国分寺で行われた。新盆を迎える壇家の人々が集り仏さんの供養をするもので、地味ながらも歴史ある宗教行事となっている。また盆踊りもするなど楽しい一夜だった。

◀〝おどり百まで〟と、幼児から七十歳のお年寄りまでの、おどりの好きな人たちで集ってつくっている「ほまれ会」は、今年はじめてよさこい祭りに参加し、主催者から優秀賞をいただきました。

今年も勇気の シンボル赤い羽根を

今年も十月一日から共同募金が全国的に行われます。これはコミュニティ・チェストの訳語で、スイスの一牧師が「与えよ取れよ」と書いた箱を路上に置き、通行人が自発的に金を入れたり、また引き出したりしたことが始まりといわれております。日本でも大正十年に長崎で行われましたが、社会的意識も低いころだったのか自然と消滅してしまいました。

戦後アメリカのまねで赤い羽根を応募者に渡すようになりましたが、赤い羽根にしたそもそもの理由は、ヨーロッパやアメリカで昔から正義や勇気の象徴として赤い羽根を頭につけるのを名誉にしておりましたし、特にアメリカ・インディアンは生きているワシから羽根を抜いて、赤く染めて頭部にさして誇りを現わしたということです。ロビンフットや三銃士が帽子に赤い羽根をつけ、正義のシンボルにしたことは知られておりましょう。赤い羽根は単に募金をした〝印〟ではなく、勇気ある正義の士に与えられる〝章〟でもあるのです。

ところで、昭和五十一年度目標額（一般募金）は、四百五十九万五千円です。民間の福祉施設や地域のお気の毒な人々は、皆様の善意を心から待っておられます。たった一つの助け合い運動です。皆様の善意をお寄せ下さい。

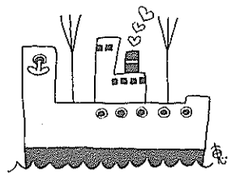
また、昭和五十年度の皆様から寄せられた善意は下記のように集り、配られ、使われました。ありがとうございました。

社会福祉協議会

＊＊＊50年度分善意表（単位円）＊＊＊

種別	実績額	配分額	配分先	
一般募金	2,483,235	2,110,387	南国市社協事業費、交通遺児、在宅老人援護、社会福祉センター等へ	739,890
			17地区社教活動費へ	1,062,497
			老人ホーム土佐清風園へ	88,000
			私立浜改田保育園へ	220,000
指定募金	4,282,650	4,282,650	重症心身児土佐希望の家へ	760,000
			土佐清風会へ	1,012,650
			社会福祉センターへ	2,510,000
歳末たすけあい	199,000	1,254,300	生活困窮、母子、身障、長期入院患者、施設入所者、災害見舞等	1,254,300
計	6,964,885	7,647,337		

中央児童相談所の巡回相談

お子様の問題でお困りの方は、ぜひご利用下さい。性格、知能言語、学校生活、非行、家族関係、心身障害、その他です。

日時・十月四日（月）九時から五時まで
場所・社会福祉センター
電③４４４４
福祉事務所家庭児童相談室